

令和8年5月1日

山梨県知事 殿

〒400-0031

申請者 住所 山梨県甲府市丸の内〇丁目××-×

氏名 株式会社山梨

代表取締役 山梨 太郎

（団体にあつては、名称及び代表者の氏名）

山梨県スキルアップ研修推進事業費補助金交付申請書

山梨県スキルアップ研修推進事業費補助金の交付を受けたいので山梨県スキルアップ研修推進事業費補助金交付要綱第5条1項の規定により、次のとおり申請します。

1 交付申請額 金 120,000 円 (C)

2 交付申請額の内訳

事業費見込額合計 A	県補助金上限額 B	補助金交付申請額 AとBを比較して低い方の額 (千円未満切捨て) C
120,000円	300,000円	120,000円

3 添付書類確認表（提出書類を確認のうえ確認欄に〇を入れてください）

提出書類		確認欄
1	事業計画書（様式第1号の2）	〇
2	収支予算書（様式第2号の3）	〇
3	補助対象事業に係る見積書の写し（社外の講座等を受講する場合は金額が分かるもの）	〇

担当者	部署名	株式会社山梨 総務課	職・氏名	□□ □□
	電話番号	055 (×××) ××××	メールアドレス	××××@××.jp

様式第1号の2（第5条、第10条関係）

山梨県スキルアップ研修推進事業費補助金事業計画（完了報告）書

事業場の名称	山梨食堂 甲府店
事業場の所在地	〒400-0032 甲府市中央〇丁目××一×
スキルアップ 研修実施に 至る背景、 解決したい課題	生産性向上のため、社内の業務改善を図りながら数年をかけてシステム化したいと考えているが、社内にDXなどの知識を有する社員がいないため、どのようにDX化を進めていけば良いのか分からない。
スキルアップ 研修の 具体的な内容	※研修委託先、研修内容の概要（完了報告時は研修内容の詳細）等を記載 やまなしキャリアアップ・ユニバーシティのDX初級講座 ・DX推進に必要な思考法・基本的な考え方 やまなしキャリアアップ・ユニバーシティのDX実践講座 ・業務を可視化し、業務改善ポイントを把握 ・デジタルツールを活用した業務効率化の進め方を理解・実践
事業実施により 期待される（達成 された）効果	やまなしキャリアアップ・ユニバーシティのDX初級講座及びDX実践講座を社員に受講させ、DXの基礎から実務に応用できるまでの知識を身につけてもらい、社内のDX化について中心的に検討してもらう。
実施期間	令和8年8月6日～令和9年2月4日

※用紙が足りない場合は適宜追加してください。

※研修資料等、参考となる資料がある場合は添付してください。

様式第1号の3（第5条、第10条関係）

山梨県スキルアップ研修推進事業費補助金収支予算（決算）書

1 収入の部

交付申請額を記載

単位：円

区 分	予算額	決算額※1	資金の調達先
県補助金※2	120,000円		
自己資金			
その他※3			
合 計	120,000円		

2 支出の部

消費税抜金額を記載

単位：円

積算根拠を記載

区 分	予算額	決算額※1	備 考※4
報償費 (外部講師謝金等)			
旅 費 (外部講師旅費、研修参加 者旅費等)			
使用料及び賃借料等 (会場使用料、機器賃借料 等)			
委託料※5			
負担金 (研修参加費)	120,000円		4名受講 初級講座10,000円 実践講座20,000円
合 計	120,000円		

※1 予算時（交付申請）は、決算額欄は空欄としてください。

※2 様式第1号の交付申請額を記載してください。

※3 県補助金、自己資金以外の収入があれば記載し、備考欄に詳細を記載してください。なお、他の補助金と併用することはできません。

※4 区分ごとに積算根拠を記載してください。なお、欄が足りない場合は、別葉として添付してもかまいません。

※5 研修企画、運営、実施までの研修業務一式の委託費用。業務委託契約を締結する場合は委託料に記載し、積算内訳に詳細を記載してください。